

みなさんと協力・共同広げて い

のち・くらしを守る市政へ

札幌市議会 第3回、第4回 定例会報告

第3回定例会（昨年9月19日～11月1日）で、
宮川潤議員が代表質問を行いました。
公契約条例の制定、福祉灯油など石油高騰対策、
国保料引き下げや生活保護基準の引き下げ、保育
の質と待機児童解消、児童心療センターの医師確
保などについていただきました。

第4回定例会（昨年11月28日～12月12日）では、
小形かおり議員が代表質問を行い、官製ワーキン
グプア解消、子どもの発達と権利の保障、過大規
模の児童クラブの解決と指導員の処遇改善、入院
助産制度への支援、景気・雇用対策などについて
いただきました。
（中面に主な論戦を紹介）

代表質問で上田市長の政治姿勢ただす

集団的自衛権の行使は

憲法の限界こえる

アメリカが戦争をはじめると、日本が自
動的にまきこまれる「集団的自衛権の行使」
を安倍自公政権は狙っています。
共産党市議団は、「憲法9条を持つ日本
が進むべき道ではない」と質しました。
上田市長は、「憲法の平和主義の考えか
らすると、集団的自衛権は（憲法）の限界
を超えた解釈」とのべました。

秘密保護法は国民の権利

を侵害「非常に危険」

安倍自公政権が強行した秘密保護法。
共産党市議団は「国民の目、耳、口をふ
さぎ重罰を持って言論を封じるなど、憲法
のもとで許されない」とただしました。
上田市長は、国民の権利が侵害される恐
れがあり「非常に危険」とのべました。

市民の切実な願い200項目、市長に予算要望

公共料金への安易な消費税転嫁、すべきでない

共産党市議団は昨年12月20日、上田文雄市長に2014年度予算への要
望書を提出しました。「国保料の1世帯1万円引き下げ」「保育所の待
機児童ゼロ」など、市民の切実な要望の実現を訴えました。

〈ホームページの「日本共産党の提案・見解」に全文を掲載しています www.jcp-sapporo.jp/〉

（左から）池田さん、村上さん、吉岡さん、
紙谷さん、小形市議、田中さん、井上市議
伊藤市議、宮川市議



秘密保護法許すな！撤廃の世論広げて

（左から）井上市議、池田さん、
吉岡さん、伊藤市議、紙谷さん、
村上さん、宮川市議



秘密保護法が強行された前日
の12月5日、市民とともに反対
集会に参加しました。

言論を抑圧し、日本を「アメ
リカとともに戦争する国」につ
くり変える秘密保護法は撤廃し
かありません。

日本共産党
札幌市議団



2014年1・2月号外

発行／日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。